

基準日：2020年3月9日

基準価額が前日比5%以上下落したファンドとその背景について（3月9日）

あおぞら投信株式会社

◆3月9日の基準価額下落について

弊社投資信託の基準価額は、3月9日の国内株式市況の下落を受け、以下に掲げる公募ファンドにつきまして前日比5%以上の下落となりましたので、基準価額下落の背景となった市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告いたします。（株価相場、為替相場につきましては、別表をご参考ください。）

◆基準価額が前日比5%以上

ファンド名（以下、「本ファンド」）	基準価額	前日比	騰落率
あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド （愛称：しゅういつ）	9,163円	-510円	-5.3%

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

3月9日の国内株式市場はほぼ全面安となり、日経平均株価は下げ幅が一時1,277円となるなど、大幅続落となりました。主な背景は

- ①新型コロナウイルスの感染が世界各地で拡大し、世界的な景気減速と企業業績の下振れ懸念から、前週末に欧米株が大幅安となると同時に、米独10年物国債利回りが過去最低水準を更新するなど、投資家がリスク性資産から安全資産へと資金を移動する「質への逃避」の動きが加速したこと
- ②加えて、協調減産協議が決裂してサウジアラビアが増産に踏み切ると伝わると、東京時間早朝に原油価格が大幅下落となり、リスク回避に拍車がかかったこと
- ③リスク回避の動きを受けて、一時101円台半ばまでドル円為替レートが急伸したこと

等から、日経平均株価は売りが先行し、寄り付き直後から節目の20,000円を割れました。その後も、アジア株式市場が軒並み大幅下落となったこともあり、株価指数先物への断続的な売りが続いたことなどから、国内株式市場は最終的に5%を超える下落となりました。

■本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■本資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■本資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

◆今後の見通しと運用方針

新型コロナウイルスの感染拡大が想定を超えるスピードと規模で世界に拡大し、加えて原油価格やドル円為替レートも急落していることで株価の下落にも拍車がかかっています。当初の中国を中心とするサプライチェーンの寸断が生産面に与える影響だけでなく、わが国を含む先進国のGDP（国内総生産）の過半を占める個人消費にも急ブレーキがかかった状態で、当面は底値を探る動きが予想されます。

一方で、悪材料が重なるときは往々にして相場は行き過ぎ、一方向に動きがちですが、反対の材料にも気を配るべきと考えます。わが国政府はウィルス感染に対する直接的な方策だけでなく、その経済的な影響に対しても出来得る限りの手を尽くす決意を表明しており、こうした動きは世界各国にも連鎖するものと考えられます。

現在、日経平均採用銘柄の平均PBR（株価純資産倍率）は1倍を下回っており、長期的に見れば株価は既に割安な領域に入っていることから、新たな感染者数の減少や各国政府による思い切った政策等、何らかのきっかけで市場が売られ過ぎの状態に気付き、反発をうかがう展開になるのではないかと考えます。今後も運用の基本方針に基づき、運用を継続して参ります。

（以下、別表）

【国内株式相場】

指数名称	3月6日	3月9日	騰落幅	騰落率
JPX日経インデックス400 (3/6-3/9)	13,256.16	12,524.35	-731.81	-5.5%
TOPIX指数 (3/6-3/9)	1,471.46	1,388.97	-82.49	-5.6%
日経平均株価 (3/6-3/9)	20,749.75	19,698.76	-1,050.99	-5.1%

※配当含まず、小数点以下第3位四捨五入

【海外株式相場】

指数名称	3月5日	3月6日	騰落幅	騰落率
米国S&P500指数 (3/5-3/6)	3,023.94	2,972.37	-51.57	-1.7%
ドイツDAX指数 (3/5-3/6)	11,944.72	11,541.87	-402.85	-3.4%

※現地通貨ベース（配当含まず）、小数点以下第3位四捨五入

【為替相場】

通貨名称	3月6日	3月9日	変化幅	変化率
日本円/米ドル	106.25	102.01	-4.24	-4.0%
日本円/ユーロ	119.07	115.85	-3.22	-2.7%

※為替レート：TTM（出所：投資信託協会）

※小数点以下第3位四捨五入

■本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■本資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■本資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

【ご購入に際しての留意事項】

◆投資信託に係るリスクについて

投資信託は預貯金と異なります。本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資を行いますので、基準価額は変動します。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。本ファンドの信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資家の皆さまに帰属します。詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」を必ずご覧ください。

<投資信託に係る費用>

◆投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	3.3%（税抜3%）を上限として販売会社毎に定める率を乗じて得た額とします。
換金時手数料	なし
信託財産留保額	なし

◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	純資産総額に対して年率1.6885%（税込）程度
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認ください。

※上記当該手数料等の合計額については、ファンドの保有期間に応じて異なりますので、表示することができません。

《本資料のご利用にあたっての留意事項等》

■本資料は、あおぞら投信株式会社（以下「当社」ということがあります。）が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みに応じた場合は、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡しいたしますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は値動きのある有価証券等に投資するため、基準価額は変動します。したがって、投資元本および分配金が保証された商品ではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■本資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。■本資料に記載された市況や見通し（図表、数値等を含みます。）は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。■投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象とはなりません。また、証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。■投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。

あおぞら投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2771号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

■本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。■本資料に示されたコメント等は作成時点の見解であり将来予告なく変更されることがあります。■本資料は弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■「ご購入に際しての留意事項」を必ずご確認ください。
■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。